



**Hewlett Packard  
Enterprise**

# 人事制度と情報セキュリティへの 取り組みについて

日本ヒューレット・パッカー  
人事統括本部・人財採用本部  
大武雅直



# 創業者の信念

人間は男女を問わず、良い仕事、創造的な仕事をやりたいと願っていて、それにふさわしい環境に置かれれば、誰でもそうするものだ

— Dave Packard

信頼と尊敬

成果と貢献

チームワーク

革新

妥協なき  
誠実さ



1)働き方  
人事制度

2)キャリアの  
考え方

3)社風  
雰囲気

# 働きやすさの追求 / 盤石な情報セキュリティが支える柔軟な勤務体系

## 柔軟な勤務体型

ノートPC、万全のIT環境

フレックスタイム制度

フリーアドレス制

Flex Work Place 制度

業界トップランクの休暇制度

アニバーサリー休暇

育児短縮勤務制度

育児時間

介護短縮勤務制度

時間外労働・深夜業制限制度

## 仕事と育児・介護との両立支援

出産・育児への支援

介護への支援

休職への支援

復職への支援



## 環境整備

フレックスタイムの活用

休暇取得の自由度

違いを尊重する文化


ドレスコード見直し

マネージャの理解、教育

積極的な情報提供・啓発活動

制度を利用しやすくする取組み

社内公募制度の活性



# HPE としての情報セキュリティへの取り組み



# 選考書類のペーパーレス化を推進



- 学生全ての選考書類はリクナビ、及び弊社ホームページより受領し、オンライン上で管理。
- 全ての面接官がログインIDとパスワードを入力しシステムにログインする。選考資料の印刷は基本NGとし、システム上でフィードバックの入力も完了させる。
- 今までの紙、もしくはメールベースでの資料配布に比べ、リスクは大幅に軽減された。

適性検査結果や過去の選考情報を参照しながら、カンタン評価入力。

面接官はログインすると、当日担当する学生を確認することができます。



面接評価入力画面イメージ



セキュリティ対策として以下のようなことを実施することも可能です。

- IP制限の実施
- 面接官に対する担当応募者リストの表示期間を制御  
(ex) 面接開催日の8:00~17:00等

# 情報通信・セキュリティ委員会

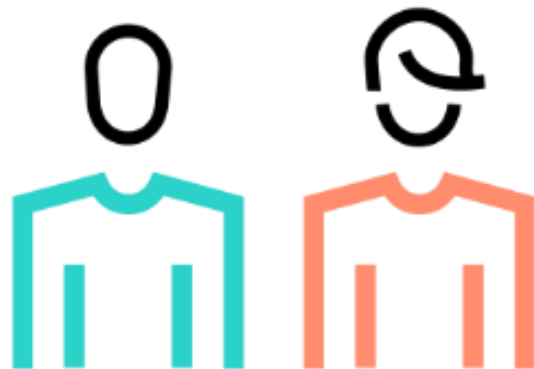
各部門から代表者を選出し、情報通信インフラを最大限に活用し、Local Regulationを満たし、日本HPEにとってのリスクを最小化する仕組みを導入することを目的とした委員会

- 情報セキュリティ関連の情報をまとめたポータルサイトを運営
- 情報セキュリティ関連のニュースレター、関連研修プログラムの情報展開



# セキュリティへ取組

SNS



ソーシャルメディアガイダンスを明文化

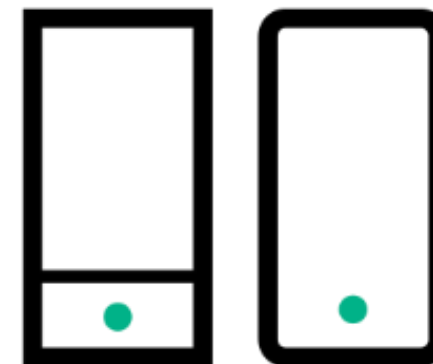
オフィス内撮影投稿は申請が必要

ステルスマーケティングの誤解防止

取引先情報の（位置情報のチェックイン）など

社員一人一人がHPEのブランドアンバサダーであるという認識

Mobile



事故発生時の対応マニュアル化

平常時は必ず画面ロックと暗証番号設定

紛失時には即リモートワイプ

紛失時には平日、休日問わずに時間以内に  
上司へ報告



# セキュリティへ取組

## Physical Risk



物理的な情報漏えいを防ぐために

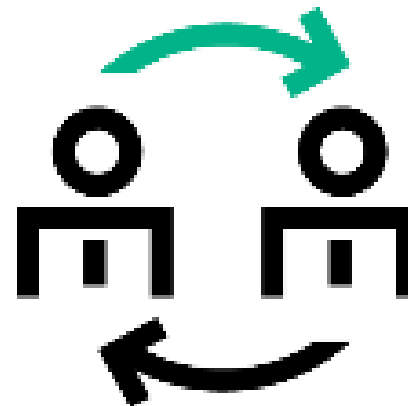
クリーンデスクチェックシートの提供

離席時のPCロック、PCへの施錠

メール誤送信防止のために遅延送信設定、外部送信の際にはポップアップで送信先の再確認

USBなどの記憶デバイス使用の際のガイダンス

## Training

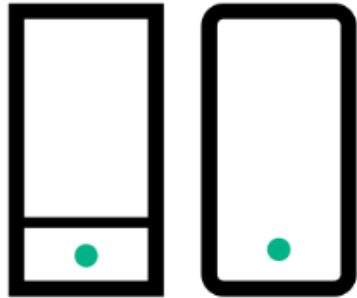


社員のセキュリティ意識向上のために

業務システムのアクセス権を得るためにはグローバルから提供されるトレーニングを実施することが条件

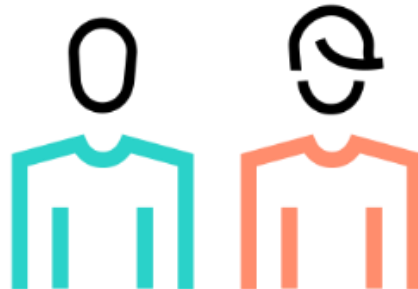
グローバルより常に最新のセキュリティ動向に沿ったトレーニングが提供される

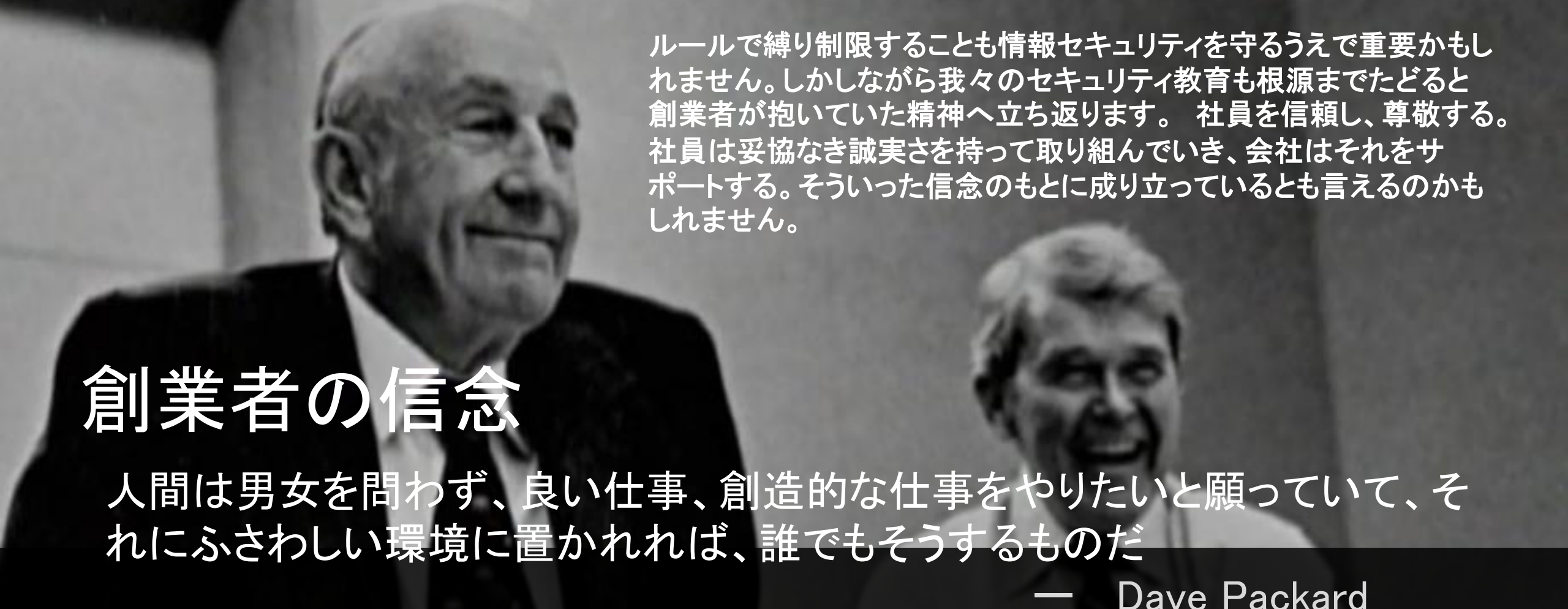
毎年Standard of Business Conductトレーニングが実施され、内容には個人情報の取り扱いなども含まれる



弊社では社員が各々の創造性を最大限に発揮してもらい、業務効率の最大化を図るため、フレックスワークプレイス、フリーアドレスなどの制度を充実させています。

このような制度は時に情報セキュリティへのリスクを伴う事となり、社員へのセキュリティ教育はとても重要と捉えております。しかしながら、弊社は社員を信頼、尊敬し、セキュリティ管理への自主的な意識の向上を促しております。そのための情報提供、トレーニング環境を提供し、社員一人一人が自主的に意識向上に努めることが出来る環境を整えています。





ルールで縛り制限することも情報セキュリティを守るうえで重要かもしれませんが。しかしながら我々のセキュリティ教育も根源までたどると創業者が抱いていた精神へ立ち返ります。社員を信頼し、尊敬する。社員は妥協なき誠実さを持って取り組んでいき、会社はそれをサポートする。そういった信念のもとに成り立っているとも言えるのかもしれませんが。

## 創業者の信念

人間は男女を問わず、良い仕事、創造的な仕事をやりたいと願っていて、それにふさわしい環境に置かれれば、誰でもそうするものだ

— Dave Packard

信頼と尊敬

成果と貢献

チームワーク

革新

妥協なき  
誠実さ